

議会だより



沖縄県金武町

きんてん



金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第182号

発行：令和7年 9月 8日



「第44回金武町畜産共進会」が8月6日、金武町立体育館下で行われました。審査では和牛の雌雄と月齢ごとに部門が細分化され、発育状態や体形、毛並み等を競いました。入賞した和牛は、今帰仁村家畜セリ市場で開催される「第49回北部地区畜産共進会」に金武町代表として出品されます。

一般質問 P2~14

主
な
内
容

伊藝菊博P2／吉野 潤P3／松田健人P4／喜久山盛彦P5／山里 均P6
仲村広美P7／伊藝直樹P8／大城政敏P9／池原 務P10／與那城直也P11
池原政文P12／島袋彩花P13／前田健次P14
令和7年第3回(6月)定例会等.....P15~20

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT 098-968-2292

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.lg.jp

きんてん(均霑)とは・「均しく霑う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行1号の際に命名しました



令和7年9月8日

きんてん (金武町議会だより)

令和7年 第3回(6月)定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊芸 菊博 議員

伊芸慎一郎 住民生活課長

伊芸慎一郎 住民生活課長
(左表のとおり)
コミュニケーションバスの活用状況は。

コミュニケーションバス利用者数

	中川区	並里区	金武区	伊芸区	屋嘉区
運行回数	43回	44回	51回	6回	50回
利用者数	123人	75人	205人	6人	623人



福花橋付近の状況

伊藝議員 仲間一町長 証明書交付サービスは、令和2年度から現在までに中川区で1件の利用があった。役場窓口での住民票等交付件数は令和6年度9444件となっている。

伊藝議員 伊藝議員 コンビニ交付サービスの実施については。

伊藝議員 行政サービス 実証実験を行っている各地区公民館での住民票等交付サービスの利用者数と役場での住民票等交付件数は。

伊藝議員 町長 駐車スペースの確保や駐車マナーの啓発が必要だと思うが。

伊藝議員 町長 金武町観光協会、観光連機関等と連携し対応策を検討していく。

伊藝議員 比嘉貴一教育長 部活動地域移行 議を開催したことがあるか。

伊藝議員 教育長 部活動指導者連絡会を開催し、各部の指導者と意見交換を行っている。

伊藝議員 教育長 革についての見解は。

伊藝議員 教育長 出退勤管理システムの導入、スクールサポートスタッフの配置、学校閉

伊芸慎一郎 住民生活課長 利用率に対する導入経費、ランニングコストの点から慎重に議論して検討していく。

伊芸慎一郎 住民生活課長 線バスと町の運行するコミュニティバスが競合することができるよう公共交通形態づくりに取り組んでいきたい。

伊芸慎一郎 住民生活課長 成講座は、令和2年度以降36名が受講しガイドとして認定されており、その中で金武町の自然、歴史、文化財、ガイドの心得、現場での実践シミュレーションを行うなど必要な知識を学んでいる。

伊芸慎一郎 住民生活課長 今後も、先進地における取り組み等を参考に検討していく。

伊芸慎一郎 住民生活課長 地域移行にはた場合の責任は。

伊芸慎一郎 住民生活課長 町が指導員として学校に受け入れ、何かあつた場合は、導入した学校、教育委員会にも責任が及ぶと考える。地域のスポーツクラブに移管しそこで事件が起きた場合は、スポーツクラブに責任の所在がある。そこを踏まえて、保護者の納得のうえで地域のスポーツクラブ等に移管されるものと考える。

伊藝議員 島袋博総務課長 二ティバスの導入を検討した方がいいと思うが。

伊藝議員 町長 金武町観光協会が実施している金武町ガイド養成講座は、令和2年度以降36名が受講しガイドとして認定されており、その中で金武町の自然、歴史、文化財、ガイドの心得、現場での実践シミュレーションを行うなど必要な知識を学んでいる。

伊藝議員 町長 今後も、先進地における取り組み等を参考に検討していく。

伊藝議員 教育長 スポーツクラブ、民間スポーツ事業者、スポーツ競技団体等の受け皿となる団体や民間事業者等がなく課題となっている。

伊藝議員 教育長 今後も、先進地における取り組み等を参考に検討していく。

伊藝議員 教育長 地域移行にはた場合の責任は。

伊藝議員 教育長 町が指導員として学校に受け入れ、何かあつた場合は、導入した学校、教育委員会にも責任が及ぶと考える。地域のスポーツクラブに移管しそこで事件が起きた場合は、スポーツクラブに責任の所在がある。そこを踏まえて、保護者の納得のうえで地域のスポーツクラブ等に移管されるものと考える。

伊藝議員 部活動地域移行 備に努めている。



吉野 議員 農地周辺の法面
などの大木対策は。
金武町土地改良区や
農家等からの情報を基に、
枯れ木や倒木、ハウス等へ

町長 農地周辺の法面
について。
吉野 議員 赤土流出対策に
ついて。

町長 未然防止の対策とし
て、農家に対し、圃場周囲

吉野 議員 体育施設の管理状況
吉野 議員 金武ベースボーラー
ムスタジアムのナイトー照

吉野 議員 営業をかけていけば手を挙
げるところも出てくるので
はないか。

吉野 議員 情報を収集して
営業をかけていけば手を挙
げるところも出てくるので
はないか。

吉野 議員 バックネットの
位置をセンター側と逆にし
たら使い勝手も良くなり、
トイレにも近くなると思う
が、検討の余地はあるか。

教育長 現場に行つて図上

でも反転することが可能か
どうか、使い勝手なども含
めて総合的に検討したい。

ながら、道路の状況等を確
認し、劣化や農業者への影
響が大きい箇所から優先的
に補修等を行っている。ま
た、令和7年度から農道等
維持基管理業務を実施して
おり、農道の除草や伐採、
側溝等の浚渫を行うことで
農道の維持管理に努めてい
く。

吉野 議員 今後の農道の修
復を踏まえた管理体制は。
仲間一町長 金武町土地
改良区や各区と情報共有し
ながら、道路の状況等を確
認し、劣化や農業者への影
響が大きい箇所から優先的
に補修等を行っている。ま
た、令和7年度から農道等
維持基管理業務を実施して
おり、農道の除草や伐採、
側溝等の浚渫を行うことで
農道の維持管理に努めてい
く。

町長 県のリュウキュウマ
ツ景観保全事業を活用し、
令和5年度において屋嘉・
伊芸地区で321本、令和
6年度において町内全域で
838本を伐採・焼却処分
している。令和7年度にお
いても夏ごろに被害状況を
調査・確認しながら、可能
な限り早期に伐採・処分に
取り組んでいく。

吉野 議員 これまでギンバル
地域の体育施設等でキャン
プを受け入れているプロス
ポーツチームの関係企業等
と相談してきたが、決定に
は至っていない。

吉野 議員 バックネットの
位置をセンター側と逆にし
たら使い勝手も良くなり、
トイレにも近くなると思う
が、検討の余地はあるか。

教育長 現場に行つて図上

吉野 議員 農業振興
のため、私有地について
は、高木となる前に伐採・
管理していただけるよう、
農家や所有者への呼び掛け
について取り組んでいく。

吉野 議員 松くい虫による
枯れ木の伐採作業の進捗状
況は。

町長 県のリュウキュウマ
ツ景観保全事業を活用し、
令和5年度において屋嘉・
伊芸地区で321本、令和
6年度において町内全域で
838本を伐採・焼却処分
している。主に、露地栽培や葉
品による防除が不完全な家
庭菜園での寄生が多く確認
されていることから、町民
に対し、町広報等で栽培自
粛を呼び掛けている。

吉野 議員 ギンバル地域の
体育施設のネーミングライ
ツの考えはないか。

吉野 議員 バックネットの
位置をセンター側と逆にし
たら使い勝手も良くなり、
トイレにも近くなると思う
が、検討の余地はあるか。

教育長 現場に行つて図上

吉野 議員 農業振興
のため、私有地について
は、高木となる前に伐採・
管理していただけるよう、
農家や所有者への呼び掛け
について取り組んでいく。

吉野 議員 セグロウリミバ
工に対する町の対応は。
行っているのか。

吉野 議員 原因の究明は
へのグリーンベルトの設置
やマルチの活用等の対策徹
底を促すとともに、金武町
土地改良区と連携し、排水
側溝や沈砂池等の定期的な
浚渫管理をなどの対策を講
じている。

吉野 議員 ベースボールス
タジアムのサブグラウンド
バッケネット裏へのトイレ
設置の可能性は。

吉野 議員 ベースボールス
タジアムのサブグラウンド
バッケネット裏へのトイレ
設置の可能性は。

明の状況。

社会教育課長 ギンバル地

域のスポーツ施設はかなり

活用されており、大会が行
われるたびに多くの人が来
るため、企業には宣伝効果
があると思う。早急にネー
ミングライツの導入に向け
て進めていきたい。



テックス板

吉野 議員



令和7年9月8日

きんてん

(金武町議会だより)



松田 健人 議員

- 金武町複合庁舎建設**
- 松田議員** 基本設計と実施
- 仲間一町長** より利便性や効率的かつ機能的な庁舎運用を目的とし、各諸室の配置変更を検討している。
- 松田議員** 宿泊機能部分の大きな変更点は。
- 安富祖勧複合庁舎整備推進課長** 海外移住者子弟研修生を最大6名を受け入れられる個室タイプから間仕切りも可動式で多目的で使えるような案を検討している。
- 松田議員** コワーキングスペースだと会議室や無料塾、災害時にも利用でき、個人や企業でも利用できる
- 松田議員** 関係機関、関係市町村との協議について。
- 町長** 渋滞問題の早期解決には米軍のETC普及率向上が必要と考え、沖縄防衛局長や金武地区渋滞対策検討委員会において、朝の渋
- 複合庁舎整備推進課長** 様々な意見を踏まえて、宿泊研修機能をそのまま保持するか、他の用途で活用するのか、今後の議論の中で検討していく。
- 松田議員** 庁舎の工事完了と供用開始の時期は。
- 複合庁舎整備推進課長** 令和10年の1月から3月頃までと考えている。
- 松田議員** 今後の町民説明会の予定は。
- 複合庁舎整備推進課長** 実施設計完了前までを目途に開催する予定である。
- 高速道路金武インター出口の渋滞緩和**
- 松田議員** 関係機関、関係市町村との協議について。
- 町長** 第4ゲート付近の県道104号線に接続する予定で沖縄県に設置を要請、防衛大臣、沖縄防衛局長に設置に向けた協力を依頼している。
- 糸村昌敏企画課長** ETCカード代行発行の民間業者をキャンプ・ハンセン所属の軍人・軍属に周知ができるかというところが今後普及率を上げるための方策の一つだと考えている。
- 松田議員** ETC普及と併せて料金所に向けての車線を増やしたらどうかと考えるが。
- 企画課長** NEXCOと協議していきたい。
- 松田議員** スマートインターの協議状況及び設置の可能性は。
- 松田議員** 1世帯から搬入できる粗大ごみが1カ月5点の根拠は。
- 伊芸慎一郎住民生活課長** これまでの粗大ごみの処理券購入が1万枚程度であり、これを町内の世帯数で除すると、1世帯からの粗大ごみは年間2個程度とな
- 松田議員** 滯の現状と原因を伝え、普及率向上対策が講じられるか協議をした。
- 糸村昌敏企画課長** いつた対策を考えているか。
- 松田議員** 具体的にどういった対策を考えているか。
- 糸村昌敏企画課長** ETCカード代行発行の民間業者をキャンプ・ハンセン所属の軍人・軍属に周知ができるかというところが今後普及率を上げるための方策の一つだと考えている。
- 松田議員** 粗大ごみ等の処理
- 町長** 一般家庭から排出されるもので、主にタンスやソファといった大型の家具、自転車やゴルフクラブなどの金属製品、炊飯器やドライヤーなどの小型家電が粗大ごみとなっている。
- 松田議員** 町による粗大ごみ収集の実現は。
- 住民生活課長** 事前に予約していただきことによって、1世帯月に5個までという個数制限を解除して受け入れることになつていているのか。
- 松田議員** 引っ越しや実家の片づけ等で一度に大量の粗大ごみが出る場合は処理できるのか。
- 松田議員** 粗大ごみを出す場合に、1世帯月に5個までの個数制限を解除して受け入れることになつていては、粗大ごみが出されることはない。また、通常の家庭生活を営む中で、一度に多量の粗大ごみが出されることはほとんどないであろうとうう判断で1世帯から1か月5個までの個数制限を設けている。
- 松田議員** 協議をした結果、関係機関の反応は。
- 企画課長** 防衛局との協議の場では軍用地の共同使用や返還等の手続きが必要となり、時間を要するので引き続き調整していくことの確認がなされている。
- 松田議員** 引っ越しや実家の片づけ等で一度に大量の粗大ごみが出る場合は処理できるのか。
- 松田議員** 粗大ごみを出す場合に、1世帯月に5個までの個数制限を解除して受け入れることになつていては、粗大ごみが出されることはない。また、通常の家庭生活を営む中で、一度に多量の粗大ごみが出されることはほとんどないであろうとうう判断で1世帯から1か月5個までの個数制限を設けている。



親への負担を考慮して第一志望ではなく通学費の負担が少ない高校を選択する家庭もあると聞くが当局の見

喜久山議員

中学3年生が

予算第2号で総務課から出している245万について、バス通学の件との関連は。

総務課長

名護東線減便、

喜久山議員

一般会計補正

武町地域公共交通計画」も策定中であるので、その中で総合的に判断して検討して伺う。

喜久山議員

町のすべての

ことにして最終決定権を担う町長へ、当局は人間ドックを受診するように言えなかつたのか。

喜久山議員

町の規定で決

支援事業の対象者以外への通学費を一部補助する考えはないか。

仲間一町長

町出身の高校生は約360人と推計しており、町が通学費を支給するには多額の予算がかかることになる。権利教育である高校生の通学費を全額一般財源で確保することは厳しく、財源の確保が必要だと考えており、今後も検討していく。

喜久山議員

令和7年度の町長の県外への各出張回数及び日数、費用について伺う。

喜久山議員

何時間も飛行機を乗り継いで行き、現地に着いてすぐ公務に当たれるよう配慮して座席を選定した。

喜久山議員

エコノミーとプレミアムエコノミーの差額分は自己負担になるのか。

喜久山議員 県のバス通学支援事業の対象者以外への通学費を一部補助する考えはないか。

高校生の通学費の一部補助について

喜久山議員 恩納村では、県の事業対象から外れた生徒を対象に令和6年度から通学支援を実施している

が、町として事業計画を検討したか。また、恩納村へ

喜久山議員 令和6年度の町長の県外国外への各出張回数及び日数、費用について伺う。

喜久山議員 今年もまたハ

喜久山議員 エコノミーと



喜久山 盛彦 議員

町長 残念なことだと思ふ。

ルート変更の影響を受け、緊急的に支援する考え方で予算計上しているが、内容的なものは現状把握ができない。

しては、県外出張が10回程度、国外出張が1回となつて、度、国外出張が1回となつて、はなくスケジュールに配慮している。

総務課長 医学的な証明ではなくスケジュールに配慮したことである。

喜久山議員 恩納村では、県の事業対象から外れた生徒を対象に令和6年度から通学支援を実施している

喜久山議員 令和6年度の町長の出張旅費について伺う。

喜久山議員 国内、国外への出張の際、飛行機の座席は普通の庶民感覚で利用するエコノミークラスか。

しては、県外出張が10回程度、国外出張が1回となつて、はなくスケジュールに配慮したことである。

喜久山議員 恩納村では、

町長が人間ドックを受けていなかったのは、予約はしていなかったのが5

年間続いたということである。

金城司副町長 ここ数年

町長 残念なことだと思ふ。

しては、県外出張が10回程度、国外出張が1回となつて、はなくスケジュールに配慮している。

しては、県外出張が10回程度、国外出張が1回となつて、はなくスケジュールに配慮したことである。

総務課長 標準化されたもので、国際線においてはJシートの使用、国際線においてはエコノミークラスか。

喜久山議員 恩納村では、

町長が人間ドックを受けていなかったのが5

年間続いたということである。

総務課長 標準化されたもので、国際線においてはJシートの使用、国際線においてはエコノミークラスか。



仲村議員　商工会と今後の目標等話し合いはされてい
るか。

会・金武町役場で三者協定の締結式を6月17日に予定している。

うちなー健康経営宣言証

仲間一田長 令和7年3月に県内自治体で初めての事業として全国健康保険協会へ申請を行い登録している。今後のスケジュールとしては、宣言証の交付式と併せて、町役場を含む町内事業所の働き世代の健康づ

町民の健康増進



仲村 広美 議員

町長 特に働き世代の健健康
づくりに重点を置き、町内
事業所に向けて、健診受診
率の向上や健診結果をまと
めた事業所カルテの作成
や、健康講座等の開催など
三者で連携し、取り組んで
いく予定である。

町長に置いた

仲村議員 先進地視察の成
果と今後の取り組みは。

町長 特に働き世代の健康

機構改革

機構改革

仲村議員 先進地視察の成果と今後の取り組みは。

町長

窓口の運用、人員配置などを視察し窓口の集約による利便性の向上を確認した。特に支援を要する児童及び世帯については、母子保健、児童福祉、教育等の関係部署が集約されるとで切れ目のない支援の充実が図られていた。また、首長部局が所管する児童福祉と幼児教育施設を教育委員会へ移管すること、文化行政とスポーツ振興に係る業務等を首長部局へ移管することについて制度的な支障はないが、それぞれの課が所管する事務分掌に係る条例等の改正及び事務委任や補助執行等移管に係る手法について、継続して調査研究する必要がある。今後は、機構改革を所管する総務課を主体に本町の規模にあつた条例改正と人員配置

仲村議員	物価高の中での交 易規制についての見 解を伺いたい。
町長	実績に基づき交付さ れるものとなつており、実 質的な減額はない。
仲村議員	内示後に減額さ れるケースはあるか。
町長	補助先との協議、調 整により決定されるため、 実施設計完了を目途に速や かに協議、調整を進めてい く。
複合庁舎建設	
仲村議員	補助金の交付内 示予定と最終確定日はいつ か。
町長	補助先との協議、調 整により決定されるため、 実施設計完了を目途に速や かに協議、調整を進めてい く。
島袋博総務課長	情報の 共有はしているが、一堂に 会しての会議は行つていな い。
仲村議員	視察を行つた相 当課で意見を持ち寄つての 話し合いはされたか。

安富祖勧 複合庁舎整備推進課長　国の補助金の枠に弾力性がある場合は協議によって対応できる可能性があるが、確実ではない。費用が増額となつた場合の対応は考えているか。

安富祖 勧 複合庁舎整備推進課長　国の補助金の枠に弾力性がある場合は協議によって対応できる可能性があるが、確実ではない。
仲村議員　補助金の増額が無い場合の財源の確保はどう考えているか。
複合庁舎整備推進課長　町の財政状況も踏まえて財政担当課と協議調整をしていく。
仲村議員　財政の面から他の事業への影響が懸念されるがどう考えているか。
町長　庁舎建設以外にも将来対応しないといけない事業がある。ローリング計画で各課の状況を取りまとめて、財政検討委員会で揉みながら、財政計画に沿った形で対応できるよう年次計画を立てて調整しているところである。



令和7年9月8日

きんてん (金武町議会だより)

島袋 博 総務課長 重大な事故が5件も発生しているということなので感覚的には多いと認識である。

池原議員 これまでの交通量が増加していくことが

町長 同バイパス開通後の

池原議員 これまでの交通量が増加していくことが

町長 複合庁舎完成後に交

池原議員 今後の対策について伺う。

島袋 博 総務課長 開通してからの事故件数としては多いのか。

池原議員 事故件数として多いのか

町長 平成31年3月に、同バイパスが開通してから当該箇所の交通事故件数は5件である。

池原議員 開通してからの事故件数としては多いのか

島袋 博 総務課長 重大な事故が5件も発生しているということなので感覚的には多いと認識である。

池原議員 これまでの交通量が増加していくことが

町長 同バイパス開通後の

池原議員 これまでの交通量が増加していくことが

町長 複合庁舎完成後に交

池原議員 今後の対策について伺う。

島袋 博 総務課長 開通してからの事故件数、事故内容を伺う。

池原議員 開通してからの事故件数、事故内容を伺う。

仲間 一 町長 平成31年3月に、同バイパスが開通してから当該箇所の交通事故件数は5件である。

池原議員 バイパスから町道に合流する地点に黄色のドラム缶（クッションドラム）のような「止まれ」の標識が無くなっているが把握しているか。

島袋 博 総務課長 屋嘉方面から金武中学校に向かって上がるところにあつたという風に認識している。北部国道事務所の管理が撤去したとのことであるが、その後、「止まれ」の看板を設置したと認識している。

池原議員 今後の対策について伺う。

島袋 博 総務課長 同箇所については、交通事故が多いという認識で、以前から事あるごとに警察署、沖縄総合事務局との懇談会で取り上げて、早めに取り組んでいただくよう要望しているところであります。

国道バイパスから町道 111号線へ入る交差点 の交通安全対策



池原 務 議員

にカーブミラーの設置を行った。また、北部国道事務所への令和元年度の交通事故報告の際に、新たな標識等の設置を要望し、「STOP前方優先道路につき一時停止願います。」と記載した仮設の看板を設置するなどの安全対策を講じていく。

予想されるため、同バイパスから町道にかけての上り坂に、減速を促すための立て看板等の対策や、新たに信号機設置を視野に入れを行い、より良い安全対策ができるよう取り組んでいく。

池原議員 同交差点は、町

當アール、図書館、武道館、

中学校、小学校、市街地へ

のアクセスも良く、今後の複合庁舎完成後は多くの方

が町内外から利用する非常

に重要な交差点であり、

ウォーキング等でも多くの

方が利用している。重大な

事故が発生する前にも早め

の対策が必要であるがいつ

頃からやる予定か。

町長 同箇所については、

交通事故が多いという認識

で、以前から事あるごとに

警察署、沖縄総合事務局と

の懇談会で取り上げて、早

めに取り組んでいただくよ

う要望しているところであります。



国道 329 号金武バイパスから町道金武 111 号線へ入る交差点



仲間一町長 当該箇所は海岸沿いで住宅地から離れており、施設利用者は殆ど車両での来場となっているため、津波災害にかかる避難について車での避難を推奨していく。
と丘陵に囲まれており、地

パークゴルフ場の災害時を想定した避難経路の整備



與那城 直也 議員

総務課長 沿岸道路はついでには行き止まりではなく東西どちらの方向にも避難できるため、車での避難をしていただいたほうがよい。
與那城議員 もしもの場合を考えて、階段を整備した方がいいと思うが。

の利用者が車で来場してい
ると思われるので車での避
難移動を推奨している。

與那城議員 海岸道路が一
本であり、地震で崩壊した
場合、山に避難することに
なる。階段を整備するべき
だと思うが。

かなりの高価差があり、
段近い階段になると思う。
パークゴルフ場の利用者は
年齢層の幅が広いが、70代、
80代の方も利用しているた
め、階段を利用するよりも
車での避難が断然早く避難
所に到着すると考える。

與那城議員 何か人災が起
こつたらまずいのではない
かということで提案してい
る。車で移動できないとき

総務課長 現状での階段の整備は厳しいというのが町の認識である。車での避難をお願いしたい。

與那城議員 予算的な問題か。造りたくないということか。
金城司副町長 当該箇所は

與那城議員 近隣自治体の
ように夕方以降に最低限の
照明を常時点灯し、その節
約内での町民利用について
は料金を徴収しないといつ
た運用に見直す考えはない
か。

屋内運動場の利用率向上のための取り組み

比嘉貴一 教育長　**使用料金の運用実態は。**

ングコースは無料としているが、アリーナについては、料金表に定める使用料を徴

The photograph captures the Aga Khan Museum's exterior at night. The building's white, minimalist facade is brightly lit from within, with large windows reflecting the interior spaces. The central entrance is highlighted by a set of double doors, flanked by vertical columns. The foreground consists of a well-maintained lawn.

夜間の屋内運動場

教育長 特定の目的の施設では、公平性の観点から施設を利用する際に使用料を負担いただいており、町では、受益者負担の考えに基づく使用料徴収は施設の管組みや、制度の見直しを検討する考えはあるか。

震が起きた場合、崩壊や寸断される可能性があるので防災機能を整えるべきだと思うが。

與那城議員　公園等にある
擬木の階段でもいいのでお

副町長　パーゴルフ場前の町道251号線が寸断された場合とのことだが、東西どちらにも避難できるた
だきたい。

與那城議員 屋内運動場の稼働率向上に向け、町民の

A photograph showing the exterior of a modern, two-story building at night. The building has a white facade with large glass windows and doors. The ground floor features a large entrance and several smaller windows. The upper floor has a continuous row of large windows. In front of the building is a well-maintained green lawn. The sky is dark, indicating it is nighttime.



伊芸剛建設課長

の管理か。

池原議員

砂の除去はどこ

河口の

池原議員

公園管理棟等の

伊芸海浜公園の管理等

河口の

利用の促進について伺う。

池原議員 周りに木が生い

茂って機能を果たしていい街灯についても対応していただきたい。

池原議員 子どもが下に潜

り込んだら危険なので早め

にに対応していただきたい。

建設課長 石川警察署の協

所有者の確認が取れたが既

ら協定締結に向けて取り組

んでいきたい。



池原議員 美徳川河口の堤防

池原議員 現場の状況は。

池原政文議員

仲間一町長

堤防の下部

が空洞化している部分や経

年劣化によるひび割れが発

生している場所を確認して

いる。

の

状況について情報提供してい

るが、補修の実施には至つ

ておらず、再度補修の要請

を行つた。

池原議員

砂の除去はどこ

の

管理

か。

の

建設課長

河口の

利活用の促進について伺う。

の

建設課長

伊芸区から

老人会等の活動

で当該施設の利活用を調整

していると伺つております。

の

建設課長

指定管理者である伊

芸区から

老人会等の活動

で当該施設の利活用を調整

していると伺つております。

の

建設課長

指定管理者である伊

</



令和7年9月8日

きんてん

(金武町議会だより)

前田議員 農業被害の対策として農家にどのような周知をしていくか。

前田議員 野生鳥獣による申請は町民にどのように周知しているのか。

前田議員 狩猟免許の受験を目に付く場所に掲示して

前田議員 県内南部のある農林水産課長

対策としては、金武町鳥獣被害防止対策協議会を設立し、金武町鳥獣被害対策実施隊により農作物被害防止に係る駆除を行っている。

現実については、イノシシによる種苗の食害や苗の引き抜き被害が確認されている。令和6年度の駆除数は、イノシシ122頭、カラス234羽、シロガシラ189羽を駆除している。現在の対策としては、金武町鳥獣被害防止対策協議会を設立し、金武町鳥獣被害対策実施隊により農作物被害防止

をされている方は銃のメンテナンスにも費用がかかるということで、1頭当たり7800円の手当を支給していることだが、金武町では奨励金制度の導入予定は。

伊藝勲農林水産課長 国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用して、日当5500円の賃金をお支払いしている。奨励金制度については、今後、鳥獣被害対策実施隊とも報酬制度の在り方について意見交換しながら考えたい。

前田議員 返還の免除について、教育長が特別な事情があると認めるという条文があるが特別な事情とは何を指すのか。

前田議員 育休に入つて働くことができるないという場合に数か月返還を免除する対応することである。ただ、

鳥獣被害防止等

前田議員

鳥獣被害の実態、駆除件数、現在の対策等は。

前田議員 名護市では狩猟

教諭、教員を目指す学生を

対象に、条件付き返済免除型の育英資金貸付制度を創設する考えはあるか。

教育長 給付型の事業をや

農林水産課長

圃場の維持管理、野生鳥獣等が出没するよう周知している。

前田議員 保育士や幼稚園教諭、教員を目指す学生を

ことも大事だろうと思うが免除ということに関しては全く考えていないということとか。

教育長 給付型の事業をや



前田 健次 議員

るか。

周知を行っている。SNS媒体等での周知も必要だと感じている。

経済状況が好転した場合に返還していただくということであり、ご提案されているような返済の免除といふことではない。

創設したという報道があつた。保育士の確保、教員の雇用、学校現場の働き方改革という厳しい状況にある中で、再度検討する考えはないか。

前田議員

名護市では狩猟

教諭、教員を目指す学生を

金貸付制度の趣旨から、職種を限定した制度を設けることは難しく、また、返済を免除すると、資金が枯渇することから、現段階で返済免除型給付制度を創設することは厳しいと考えている。奨励金制度につい

教育長 給付型の事業をやりたくないということではなく、給付型の事業を開始するには、継続した歳入の財源が必要だということである。また、職種を限つて事業を行うことが町村において可能なのかということでも議論する必要があると考

前田議員

経済的困難な状況に置かれた方々のことを見ると返還の猶予といふこと。

前田議員 保育士や幼稚園教諭、教員を目指す学生を

ことも大事だろうと思うが免除ということに関しては全く考えていないということとか。

教育長 給付型の事業をや

圃場の維持管理、野生鳥獣等が出没するよう周知している。

前田議員 名護市では狩猟

教諭、教員を目指す学生を

ことも大事だろうと思うが免除ということではない。

前田議員 育英資金貸付制度

前田議員 経済的困難な状況に置かれた方々のことを見ると返還の猶予といふこと。

前田議員 保育士や幼稚園教諭、教員を目指す学生を

ことも大事だろうと思うが免除ということではない。



イノシシによる掘り起こしの被害を受けた農地

令和7年 第2回（5月）臨時会

令和7年第2回臨時会が5月19日（月）に招集され、1日間の会期で開催された。

臨時会では専決処分の承認を審議し、採決の結果可決となった。また、「米兵による暴行事件に関する意見書・抗議決議」を審議し、採決の結果可決となった。

議決結果は下記のとおり。

令和7年 第2回（5月）臨時会 議決結果一覧

件名	議決結果
専決処分の承認について（金武町税条例の一部を改正する条例） 地方税法の一部を改正する法律が令和7年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、金武町税条例の一部を改正し、令和7年4月1日から施行する必要が生じたため、議会の議決を付すべき事件について、特に緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め、地方自治法第179条第1号の規定により専決処分を行い議会へ報告し、承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
専決処分の承認について（金武町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例） 沖縄振興特別措置法及び地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の関係省令の改正が令和7年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、金武町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正し、令和7年4月1日から施行する必要が生じたため、議会の議決を付すべき事件について、特に緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め、地方自治法第179条第1号の規定により専決処分を行い議会へ報告し、承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
専決処分の承認について（金武町国民健康保険税条例の一部を改正する条例） 地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金施行令の一部を改正する政令が令和7年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されることに伴い、金武町国民健康保険税条例の一部を改正し、令和7年4月1日から施行する必要があったことから、議会の議決を付すべき事件について、特に緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め、地方自治法第179条第1号の規定により専決処分を行い議会へ報告し、承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
米兵による暴行事件に関する意見書 ※詳細は18ページ	可決 (全会一致)
米兵による暴行事件に関する抗議決議 ※詳細は18ページ	可決 (全会一致)

令和7年 第3回（6月）定例会

令和7年第3回定例会が6月10日（火）に招集され、13日（金）までの会期で開催された。

一般質問は13名の議員が登壇した。

各会計の補正予算や条例改正などの議案が上程され審議を行った。

議決結果は下記のとおり。

令和7年 第3回（6月）定例会 議決結果一覧

件 名	議決結果	
令和7年度 金武町一般会計補正予算 (第2号)	<p>原案 歳入歳出それぞれ2億3,174万1,000円を追加し、総額128億5,072万5,000円とするもの。補正の主なものは屋嘉団地建替事業に係る既存建物の解体工事費、沖縄バス減便等に伴う中部地区へ通学する高校生を支援するためのマイクロバス等の使用料である。</p> <p>修正案 沖縄バス減便等に伴う中部地区へ通学する高校生を支援するためのマイクロバス等の車借上料について、ルートが未定で対象人数も把握されておらず、運行形態などが一切決まっていないことからその費用を減額するもの。</p>	原案可決 (賛成多数)
金武町財政調整基金の処分について	否 決 (賛成少数)	
令和7年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)	
令和7年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)	
金武町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	
土地の処分について	原案可決 (全会一致)	

件 名	議決結果
令和7年度金武町水道事業会計補正予算(第1号) 収益的支出の水道事業費を61万円増額し、6億1,722万6,000円とするもの。補正の主なものは、収益的支出について人事異動に伴う人件費の増額である。	原案可決 (全会一致)
物品の取得について 品 名:学習用パソコン(Chromebook) 購 入 先:OCC・興洋電子・学映システム共同企業体 購入価格:2,521万8,732円	原案可決 (全会一致)
物品の取得について 品 名:金武町立学校ICT機器機能強化事業(電子黒板購入) 購 入 先:西日本電信電話株式会社 沖縄支店 購入価格:918万5,000円	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について 件 名:金武町堆肥センター施設機能強化工事(建築) 契約の相手方:(有)照喜名建設 契 約 金 額:5,005万円	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について 件 名:金武町堆肥センター施設機能強化工事(機械) 契約の相手方:國和設備工事(株) 契 約 金 額:4億1,019万円	原案可決 (全会一致)
教育委員会委員の任命について 前田直美氏を金武町教育委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (全会一致)
監査委員の選任について 金城健氏を金武町監査委員に選任するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
米兵によるひき逃げ事故に関する意見書 ※詳細は18ページ	可 決 (全会一致)
米兵によるひき逃げ事故に関する抗議決議 ※詳細は18ページ	可 決 (全会一致)
議員派遣に関する決議	可 決 (全会一致)

米兵による暴行事件に関する 意見書・抗議決議

今年3月、米軍基地内の個室トイレで面識のない基地従業員の女性に性的暴行を加え、さらに止めに入った別の女性の顔を足で踏みつけ、背後から首を絞めるなどしてけがを負わせたとして、4月30日那覇地方検察庁は在沖米海兵隊員の男を起訴した。

今回の事案をはじめ類似の事件が繰り返し発生しており、女性の人権と尊厳、安心・安全な職場環境が脅かされている現状は、一刻も早く抜本的な改善を行う必要があり、事件を防止できなかった日米両政府の責任は極めて重大である。

これまで金武町議会は、同様の事件が発生するたびに綱紀粛正、再発防止等を徹底するよう米軍をはじめ関係機関に強く申し入れてきたところであるが、またしてもこのような凶悪事件が発生したことは、再発防止策が機能していないものと言わざるを得ない。軍人等への人権教育を見直し、徹底するとともに、具体的かつ実効性のある対策を目に見える形で早急に実施することが強く求められる。

よって本町議会は、町民の生命、財産、人権を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 被害者への謝罪及び完全な補償と丁寧な精神的ケアを行うこと。
- 2 米軍基地内外で起きる事件・事故の再発防止に係る具体的かつ実効性のある対策を実施すること。
- 3 米軍構成員等の綱紀粛正の徹底を図ること。
- 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年5月19日

沖縄県金武町議会

意見書あて先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官 沖縄及び北方対策担当大臣
外務省特命全権大使(沖縄担当) 沖縄防衛局長

決議あて先

駐日米国大使 在日米軍司令官 在日米軍沖縄地域調整官 在沖米国総領事

米兵によるひき逃げ事故に関する 意見書・抗議決議

令和7年5月25日午前10時半ごろ、那覇市安謝の国道58号でキャンプ・ハンセン所属の米海兵隊上等兵が運転する乗用車が、家族5人が乗る乗用車と衝突し、横転させるなど計4台が絡む事故が発生した。海兵隊員はけが人を救護することなく現場から立ち去り、付近にいたところを駆け付けた警察官に逮捕され、その呼気からは飲酒運転基準値の約2倍のアルコールが検知された。

昨今、米兵による事件事故が相次ぎ、5月23日から26日までの間に4人が逮捕されるなど異常な事態である。

金武町議会は、事件事故が発生するたびに綱紀粛正、再発防止、教育の徹底を、米軍をはじめ関係機関に強く申し入れてきたところである。それにもかかわらず、事故が発生したことは極めて遺憾であり、怒りを禁じ得ない。今回の飲酒ひき逃げ事故は、町民に不安と恐怖を与えており、発生を防げなかった日米両政府の責任は重大である。

よって本町議会は、町民の生命、財産、人権を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 被害者への謝罪及び完全な補償を早急に行うこと。
- 2 事件・事故の再発防止に係る具体的かつ実効性のある対策を実施すること。
- 3 米軍構成員等の綱紀粛正の徹底を図ること。
- 4 日米地位協定を抜本的に改定すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月13日

沖縄県金武町議会

意見書あて先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官 沖縄及び北方対策担当大臣
外務省特命全権大使(沖縄担当) 沖縄防衛局長

決議あて先

駐日米国大使 在日米軍司令官 在日米軍沖縄地域調整官 在沖米国総領事 キャンプ・ハンセン基地司令官

● 令和7年度町村議會議長・副議長研修会 ●

5月27日（火）、東京国際フォーラムで全国町村議會議長会主催の令和7年度町村議會議長・副議長研修会が開催され、金武町議会から外間慎仁議長と吉野潤副議長が参加した。

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官の松本真太郎氏が「広域災害対応を含めた自治体の災害対応力強化に不可欠な「防災DX」」、明治大学名誉教授の青山俊（やすし）氏が「平成からの災害に学ぶ復旧・復興まちづくりの課題」、同志社大学名誉教授の新川達郎氏が「災害と議会・議員の役割」について講演した。



自治体の災害対応力強化について語る松本真太郎氏



災害に学ぶ復旧・復興まちづくりについて語る青山俊氏

● 北部市町村議會議長会 台湾視察研修 ●

7月2日（水）から5日（土）まで北部市町村議會議長会が台湾視察研修を行い、外間慎仁議長と新里朝治事務局長が参加した。

研修では昨年4月に発生した台湾東部沖地震時の対応、避難所の設置状況などについて花蓮市で聴き取りを行った。また台南市では台湾における最新の農業動向について農業改良所を視察した。



花蓮市役所での研修の様子



台南市農業改良所での研修の様子

正副議長・正副委員長研修会

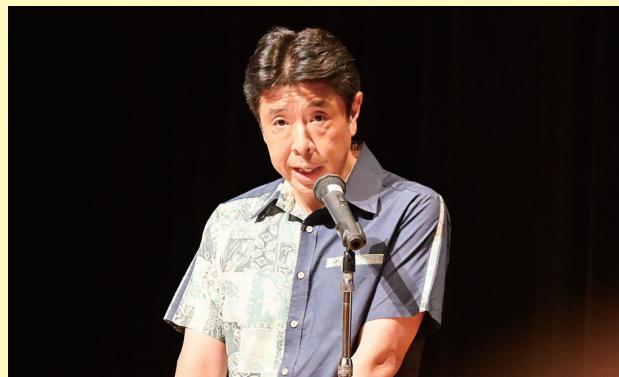
8月19日(火)、南風原町中央公民館で沖縄県町村議会議長会主催の正副議長・正副委員長研修会が開催され、金武町議会から8人の議長・副議長・委員長・副委員長が参加した。

研修会では全国町村議会議長会企画調整部の鈴木毅部長が「議会議員のなり手不足と女性議員の議会参画」と題して議員のなり手不足には「増加する無投票・定数割れ」、「二元代表制の趣旨が損なわれる」、「地方自治の弱体化」の3つの危機が潜んでいると述べた。

また、全国町村議会議長会議事調査部の飯田厚部長が「地方議会が担う主権者教育」と題して議会の役割・責任、議員の職務等の重要性が改めて認識されるよう改正された地方自治法改正について説明し、多様な人材の参画を促すための主権者教育の先進事例を紹介した。



議員のなり手不足と女性議員の議会参画について説明する鈴木毅氏



地方議会の主権者教育について説明する飯田厚氏

傍聴案内

議会を傍聴しませんか。

議会を傍聴しませんか。9月定例会の開会は9月17日(水)を予定しており、日程が決まり次第、戸別受信機やホームページでお知らせいたします。

詳細は議会事務局へお問い合わせください。

※令和7年6月定例会傍聴者数 54人

金武町議会事務局

NTT: 098-968-2292

QRコードを読み取ると
議会中継サイトに繋がります。
金武町ホームページからも
ご覧になれます。

